

図書館だより No.4

平成30年11月発行
島根県立大田高等学校
図書館

「読書の秋」ですね。この言葉は唐代の詩人、韓愈の漢詩「時秋にして積雨霽れ 新涼郊墟に入る 燈火稍く親しむべく 簡編巻舒すべし」が由来のようです。「簡編」は書物、「巻舒」は巻いたり広げたりすることで、「秋になって長雨が終わり、さわやかな涼しさが郊外の丘に来ている。燈火の下での静かな作業に適した季節、読書するのが良い。」という意味になります。読書に集中して取り組むことで読解力や語彙力をつけることができます。皆さんも「読書の秋」を図書館で満喫してみませんか？

NEW BOOKS



(375)ここまで変わった日本史教科書

高橋秀樹, 三谷芳幸, 村瀬信一(著)

1990年代の教科書には載っていた上高森遺跡や座散乱木遺跡。2000年以降、証拠とされた石器の発掘が全て捏造であったことが確認され、教科書からも消えることになりました。このように、日本史そのものの記述も時代と共に変わっているのです。最新の研究成果に基づく日本史教科書を読み直してみましよう！

(376)現役東大生が伝えたいやってはいけない勉強法

綱島将人(著)

「参考書をやる前に知っておきたい！」受験の「勝ちパターン」と「負けパターン」を現役東大生の綱島将人さんがズバリ解説！「まずは過去問を見て目標設定しないことには受験勉強は始まらない！」『何となく』で時間を浪費せず、『何のため』に時間を使っているのか意識するだけでやる気が出て結果が劇的に変わってくる」綱島さんの的確なアドバイスに受験生からも共感の声が上がっています。

(376)つまずきたくない人いまから挽回したい人のための高校の勉強のトリセツ

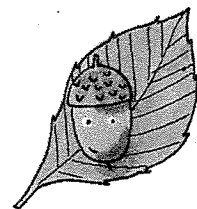
船登惟希(著)・伊藤ささみ(マンガ)

分かりやすい！高校の正しい勉強のやり方、本当に使える参考書、入試の基礎知識、進路の考え方、やる気の保ち方…。全て、この一冊にお任せ！

(369.4)子どもの未来が楽しみになる幼児教育 ヨコミネ式導入園の自立型子育てのヒミツ

赤松兼次(著)

保育に関心のある人は是非！20年以上、大阪の中学校と高校で教員をしていた赤松兼次さんが2011年に個人事業主として開園した「夢保育園」。「素直にすくすく、それでいて礼儀正しく、優しく温かい人に育つように」という保育目標のもと、子どもたちの成長を日々サポートしています。



(783)道ひらく、海わたる 大谷翔平の素顔

佐々木享(著)

「メジャーのトップに行きたい。長く野球を続けたい。何か新しいことを、他人がしたことのないことをやりたい」

日本ハムから大リーグのエンゼルスに入団した大谷翔平選手。前例の無い二刀流に挑戦し、今もなお進化中の素顔に迫る一冊です。



(816)マジ文章書けないんだけど 朝日新聞ベテラン校閲記者が教える一生モノの文章術

前田安正(著)

文章を書くのが苦手な人はいませんか？「文と文章の違いを意識する」「主語と述語がしっかり噛み合うようにする」「文を分解してみる」文章を書く時の基本を分かりやすく学び直しましょう！新聞記者が教える文章術の本ですので、とても説得力があります。

(834)英単語の語源図鑑 見るだけで語彙が増える

清水建二, すずきひろし(著)・本間昭文(イラスト)

英単語を一番効率的に覚える方法はあるのでしょうか？

「例文で覚える」「ゴロで覚える」「イラストを見ながら視覚的に覚える」「CDを聴きながら耳で覚える」様々な覚え方がありますが、本書の著者は「語源を覚えるとより少ない時間でより多くの単語を身につけることができる」と力説します。



(911.1)ときめき百人一首

小池昌代(著)

『百人一首』は鎌倉時代初期に藤原定家によって編まれたとされています。京都小倉山の山荘で選んだことから、『小倉百人一首』という名称で呼ばれることもあります。万葉期の天智天皇に始まり、鎌倉初期の順徳院で終わります。詩人であり作家でもある小池昌代さんが一首一首丁寧に解説していきます。

(913.6)青くて痛くて脆い

住野よる(著)

『君の臍臓をたべたい』『また、同じ夢を見ていた』『よるのばけもの』等でベストセラ作家となった住野よるさんの最新作です。他人とは必要以上に深く関わらないことを信条としていた大学1年生の「僕」。周囲からは浮いていて変わり者扱いされていた秋好寿乃に出会うことで少しずつ「僕」の心にも変化が訪れます…。

(913.6)ファーストラヴ

島本理生(著)

第159回直木賞受賞作！父親を刺殺した容疑で逮捕された女子大生の聖山環奈。臨床心理士の真壁由紀は、今回の事件を題材としたノンフィクションの執筆のため、環奈との面会をすることになります。なぜ娘は父親を殺さなければならなかったのか？次第に真相が明らかになっていきますが…。

